

問 合併記念に  
ナスパル温泉入浴券を

答 式典も含め検討する



諸遊壊司議員

問 合併して10カ月経った。

町民に夢と希望を持たせた合併のほずであったが、今のところ町民から合併してよかつ

たという声が聞こえてこない。

ナスパル温泉の利用客も、前年比一割減の9万人となっている。

温泉の宣伝のためにも合併で町民に、色々心配をかけたという意味を含めて、全家庭に、合併記念無料入浴券をプレゼントしてはどうか。

答 (山口町長)

合併して皆さんの理解と協力で、大過なく行政運営をスタートできた。発足一周年の記念式典については、記念講演など、無料入浴券等も含め検討する。



ナスパル温泉は美肌の湯です

問 小学校に  
芝グラウンドを

答 理解はするが  
計画はない

問

芝の作付面積が全国で2番目の鳥取県にあって、本町は2番目の370haを作付している。販売金額は、年間11〜12億円あり、多くの町民がかかわり町の中心的産業となっている。

芝グラウンドは、子ども達にとって、ケガをしにくい・砂ぼこりがたたない・目に優しいなどの効果がある。児童生徒の体力・視力が、10数年前に比べて非常に低下したと問題になっている今、統合する名和小学校に芝グラウンドを整備し、

順次町内の小学校も整備してはどうか。

答 (山口町長)

教育上の効果について一定の理解はしているが、維持管理や、除草剤使用などを考えると現在のところ整備する考えは持っていない。

答 (山田教育長)

体力・視力が低下しているのは、重要な問題であるが、原因は、むしろ学校教育外にあると考える。また、学校現場が整備に消極的なため、慎重に研究し対処する。



西尾寿博議員

問 自転車競技の全国大会の開催は、全国発信の有効手段と思う。

大山町の条件(道路

問 「菜の花プロジェクト」を

答 取り組みには課題がある

て再利用する。また、油カスは堆肥とする。このような資源循環型社会を構築して、公害のない理想郷を作るべきではないか。

問

県下の町村で一番の水田面積を保有しているが、転作水田や畑地の荒廃地は、年々増えるばかりである。転作水田や荒廃地の「油田化」。つまり、菜の花を作り、花の時期には養蜂が営まれ、収穫したナタネを搾り、家庭や給食に使う。廃油は、精製しバイオディーゼル燃料としてオデイーゼル燃料とし

答 (山口町長)

「菜の花プロジェクト」については、先進地でも経済的な効率などを考える場合、多くの課題が残っている。廃食油からのバイオディーゼル燃料は、一部の公用車で試験的に使用するなど、人に優しい、資源循環システムの普及啓発には取り組みたい。

問 自転車競技全国大会を

答 課題を整理・検討する

事情・宿泊施設・景観・気候)は、大変いいと聞く。鳥取県自転車連盟から18年度の中国

大会の要請も来ていて、機運に恵まれ、宿泊客も見込める。他町に決まれば、し